

**第 38 回 室蘭地区少年サッカー新人大会**  
**兼 第 38 回 室蘭民報社杯争奪少年サッカー大会**  
**兼 第 40 回 むろらんグリーンカップ少年サッカー大会**  
**兼 トラック協会杯 第 28 回全道少年団 (U-11) サッカー大会 室蘭地区予選**  
**大会要項**

1. 主旨

地区の少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成する。

2. 名称

第 38 回 室蘭地区少年サッカー新人大会  
兼 第 38 回 室蘭民報社杯争奪少年サッカー大会  
兼 第 40 回 むろらんグリーンカップ少年サッカー大会  
兼 トラック協会杯 第 28 回全道少年団 (U-11) サッカー大会 室蘭地区予選 8 回  
全道サッカー少年団大会 室蘭地区予選

3. 主催

室蘭地区サッカー協会

4. 主管

室蘭地区サッカー協会 4 種委員会

5. 期日

平成 28 年 8 月 20 日 (土)・21 日 (日)

6. 会場

富岸小学校グラウンド

7. 参加資格

- ① 「参加チーム」は今年度に (公財) 日本サッカー協会第 4 種に加盟登録したチームであること。
- ② 「参加選手」は上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財) 日本サッカー協会第 4 種登録選手であること。ただし U-6 選手の参加は認めないものとする。
- ③ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
- ④ 第 4 種年代の女子選手については (「クラブ申請」を承認された) 同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用され

る。

- ⑤ 引率指導者は「参加チーム」を把握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
- ⑥ 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
- ⑦ 室蘭地区サッカー協会第4種少年委員会にチーム加盟登録していること。
- ⑧ 他地区からのチーム加盟、参加は認めない。
- ⑨ 上記①~⑧については複数チームエントリーする場合も同様である。

## 8. 参加チーム

20チーム

## 9. 競技規則

(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

## 10. 競技方法

### ① トーナメント

- 20チームを10チームの2ブロックに分けてトーナメント方式とする。
- 同点の場合はPK方式(3人ずつ)により次回戦へ進出するチームを決定する。
- 決勝のみ同点の場合10分の延長戦(5分-5分)を行い、なお決しない場合はPK方式(3人ずつ)により、勝者となるチームを決定する。

### ② 競技のフィールド

- |              |             |             |            |
|--------------|-------------|-------------|------------|
| ● ピッチサイズ     | : 縦68m、横50m | ● ペナルティーマーク | : 8m       |
| ● ペナルティエリアの縦 | : 12m       | ● ペナルティーアーク | : 7m       |
| ● ゴールエリアの縦   | : 4m        | ● ゴールの大きさ   | : 5m×2.15m |

### ③ 試合球

公認球4号ボールとする

### ④ 競技者の数及び交代

- 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- 6人未満となった場合は不成立とする。
- 原則としてチーム構成は、引率指導者4人、選手20人以下(女子の参加可)とする。
- ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることがで

きる。

#### ⑤ 競技者の用具

- 競技者の用具については実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及びユニホーム規定に従うものとする。
- ユニホームの広告表示については、（公財）日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

#### ⑥ テクニカルエリア

- テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員12名、引率指導者4名とする。
- その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

#### ⑦ 審判

審判は4人制とし、主審、アシスタント2名、第4審判1名を配置して行う。

#### ⑧ 試合時間

- 試合時間は前後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- 同点の場合はPK方式（3人ずつ）により次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、決勝のみ同点の場合10分の延長戦（5分—5分）を行い、なお決しない場合はPK方式（3人ずつ）により、勝者となるチームを決定する。

### 11. 懲罰

- ① 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分はトラック協会杯 第28回全道少年団（U-11）サッカー大会において順次消化する。
- ② 本大会は、室蘭地区サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ③ 大会規律委員会の委員長は室蘭地区サッカー協会規律委員長が務める。委員については委員長が決定する。
- ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑤ 本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。
  - 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ⑥ 本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

## 12. 帯同審判

公認審判員（４級以上）を必ず帯同させること。

## 13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として選手証（カードの選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。

\* 電子選手証とは、WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、または、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

## 14. 開会式

平成 28 年 8 月 20 日（土）富岸小学校グラウンド

- \* 前年度優勝チームは優勝カップ持参のこと
- \* 選手宣誓は前年度優勝チームの主将が行う。
- \* 大会に参加するチームは全チーム参加のこと

## 15. 閉会式

平成 28 年 8 月 21 日（日）決勝戦終了後、富岸小学校グラウンドにて行う。

## 16. その他

- ① 優勝チームは 9 月 17 日（土）～9 月 19 日（月祝）に行われるトラック協会杯 第 28 回全道少年団（U-11）サッカー大会への参加を義務付けるものとする。
- ② 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会の運営委員会（第 4 種委員会等で構成）において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

## 【大会役員】

大会長	長谷川進	《室蘭地区サッカー協会会長》
副大会長	清野裕	《室蘭地区サッカー協会副会長》
	松本敦夫	《室蘭地区サッカー協会副会長》
	橋本誠司	《室蘭地区サッカー協会副会長》
大会委員長	安藤亮一	《室蘭地区サッカー協会理事長》
大会副委員長	結城幹也	《室蘭地区サッカー協会副理事長》
	岩崎和紀	《室蘭地区サッカー協会副理事長》
	伊藤博明	《室蘭地区サッカー協会副任理事》

## 【競技役員】

競技委員長	高橋信一	《室蘭地区サッカー協会4種委員長》
副委員長	土井浩	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	金野恵次	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	鈴木敏晴	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	有田孝久	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	佐藤雅人	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
規律委員長	松本敦夫	《室蘭地区サッカー協会規律委員長》
競技委員		
審判長	鈴木敏晴	《室蘭地区サッカー協会審判委員長》
副審判長	三平富喜雄	《室蘭地区サッカー協会審判副委員長》